



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月4日

上場会社名 東京鋼鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5448 URL <http://www.kohtetsu.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役鉄構開発部長兼 (氏名) 小口 芳一 (TEL) 0285-21-0513
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	12,937	8.7	1,145	77.4	1,185	70.2	758	76.1
26年3月期第3四半期	11,904	3.9	645	△34.9	696	△32.6	430	△32.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年3月期第3四半期	43.56		—					
26年3月期第3四半期	24.74		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	19,695	15,470	78.5
26年3月期	18,647	14,885	79.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 15,470百万円 26年3月期 14,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	7.6	1,250	38.9	1,300	35.7	850	47.8	48.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期3Q	17,446,000株	26年3月期	17,446,000株
27年3月期3Q	32,900株	26年3月期	32,843株
27年3月期3Q	17,413,122株	26年3月期3Q	17,413,264株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による対策があったものの、消費税増税による需要の反動減から回復が遅れ、足踏み状態が続きました。また、中国や欧州諸国の景気減速から先行き不透明な状況が続いております。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、国内の鋼材需要は造船業界等で一部増加はあったものの、全体的には盛り上がりを欠き、主原料である鉄スクラップ市況の変動や、電力・エネルギー費用の上昇によるコスト負担の増加等、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと当社では、最適な生産をしながら上昇するエネルギーコストの削減と製品販売価格の維持に努め、アジア諸国を中心に積極的な海外への輸出販売や、顧客重視のきめ細かな配送の実施をしております。

当第3四半期の業績は以下の通りです。

①売上高

国内の需要が堅調に推移し、山形鋼の販売数量が増加したことから、売上高は前年同期間比1,032百万円増加(8.7%)し12,937百万円となりました。

②営業利益

電力料金等のエネルギーコストが増加したが、コスト上昇分に見合う製品価格の維持が出来たことにより、営業利益は前年同期間比499百万円増加(77.4%)し1,145百万円となりました。

③経常利益

上記営業利益の増加により、前年同期間比488百万円増加(70.2%)し1,185百万円となりました。

④四半期純利益

法人税等を差し引いた結果、前年同期間比327百万円増加(76.1%)し758百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ1,330百万円増加(15.1%)し10,150百万円となりました。これは、売上高増加に伴う売掛金の増加と、純利益計上に伴い預け金が増加したことによるものであります。

固定資産は、大型設備投資がなかったことから減価償却費相当分が減少し、前事業年度末に比べ282百万円減少(△2.9%)し9,545百万円となりました。

これにより、総資産は前事業年度末に比べ1,047百万円増加(5.6%)し19,695百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ548百万円増加(26.9%)し2,590百万円となりました。これは、買掛金の増加と、純利益計上に伴い法人税等の納税充当金が増加したことによるものです。

固定負債は、借入金返済により長期借入金が増加し、前事業年度末に比べ85百万円減少(△4.9%)し1,635百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ463百万円増加(12.3%)し4,225百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ584百万円増加(3.9%)し15,470百万円となりました。これは、純利益計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間における売上高及び経常利益の経営成績が予定通りに推移していること等により変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

ア: 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	133,922	240,341
受取手形及び売掛金	3,659,081	4,374,089
商品及び製品	1,257,669	1,115,847
原材料及び貯蔵品	494,096	572,973
預け金	3,170,000	3,736,000
その他	105,340	111,307
流動資産合計	8,820,110	10,150,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,235,327	1,323,421
機械装置及び運搬具(純額)	3,340,687	3,038,421
土地	4,538,500	4,538,500
その他(純額)	455,649	419,960
有形固定資産合計	9,570,164	9,320,304
無形固定資産	59,703	42,574
投資その他の資産	198,010	182,467
固定資産合計	9,827,878	9,545,346
資産合計	18,647,989	19,695,905
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	787,329	933,662
短期借入金	120,004	115,004
未払法人税等	123,796	268,864
賞与引当金	122,559	44,253
引当金	33,450	33,450
その他	854,440	1,194,819
流動負債合計	2,041,580	2,590,053
固定負債		
長期借入金	241,660	156,657
引当金	107,603	107,603
その他	1,371,413	1,371,413
固定負債合計	1,720,676	1,635,673
負債合計	3,762,256	4,225,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,453,000	2,453,000
資本剰余金	981,690	981,690
利益剰余金	9,059,046	9,643,516
自己株式	△13,216	△13,241
株主資本合計	12,480,520	13,064,965
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	2,405,212	2,405,212
評価・換算差額等合計	2,405,212	2,405,212
純資産合計	14,885,732	15,470,177
負債純資産合計	18,647,989	19,695,905

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,904,315	12,937,089
売上原価	10,439,721	10,880,955
売上総利益	1,464,593	2,056,134
販売費及び一般管理費	818,985	911,021
営業利益	645,607	1,145,112
営業外収益		
受取利息	3,531	1,597
仕入割引	30,469	26,764
作業くず売却益	8,885	11,319
その他	10,556	3,009
営業外収益合計	53,442	42,691
営業外費用		
支払利息	1,876	1,713
売上割引	550	454
その他	33	231
営業外費用合計	2,461	2,400
経常利益	696,589	1,185,403
特別利益		
固定資産売却益	398	6,292
特別利益合計	398	6,292
特別損失		
固定資産除却損	2,121	6,281
特別損失合計	2,121	6,281
税引前四半期純利益	694,866	1,185,415
法人税等	264,113	426,814
四半期純利益	430,753	758,601

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。